

教科	理科	科目	理科探究	単位数	2
学年	3年	類型	商業科		
教科書(出版社)	「理科探究」の手引き(愛媛県立松山商業高等学校)				
副教材(出版社)					
授業の概要	2年次に履修した「生物基礎」分野について、学習活動や実験・実習による探究活動を通して、知識を深化させるとともに科学的な考察力を習得する。				
授業の目標	1 生物の構造や機能について、基礎的知識を深めるとともに、これらに関連する実験・観察を通して生物や生命活動に親しみをもって接する態度を養う。 2 問題演習を通して、生物に関する事象を深く考察する能力を身に付ける。				
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学期	ガイダンス 1 生物の特徴 2 遺伝子とそのはたらき	<ul style="list-style-type: none"> 生物の多様性と共通性について理解を深める。 光合成と呼吸について、酵素のはたらきをふまえて理解する。 エネルギー代謝とATPのはたらきについて理解する。 遺伝子のはたらきとDNAの構造について理解する。 タンパク質合成のしくみとDNAの遺伝情報の関連性について理解を深める。 体細胞分裂を観察し、染色体の行動について理解する。 		
	2 学期	3 体内環境とその維持 4 植生の多様性 5 生態系と保全	<ul style="list-style-type: none"> 脊椎動物の体液とそのはたらきについて理解する。 腎臓や肝臓のはたらきについて理解を深める。 自律神経系とホルモンのはたらきについて理解する。 植生とその多様性について理解する。 日本と世界のバイオームの特徴について理解する。 生態系の構造と生物のつながりについて理解する。 生態系の物質循環とエネルギーの流れについて理解する。 		
	3 学期	「理科探究」のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 人間活動による生態系への影響について考察する。 地球環境の保全について多角的に考える力を身に付ける。 探究活動や問題演習を通して科学的なものの見方ができるようになるとともに、さまざまな事象を深く考察する力を身に付ける。 		
観点別 評価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	実験・観察の技能	知識・理解	
	自然の現象について興味と関心をもち、積極的な態度で授業、実験に取り組むことができる。	授業内容について科学的な捉え方ができている。 授業内容と社会や生活との関連を考えることができる。	実験計画に沿った観察・実験の実行と結果の整理を行う。 実験器具の操作やデータ処理を適切に行うことができる。	学習内容について理解を深めることができる。 基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	
備考	4つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価する。また、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。				